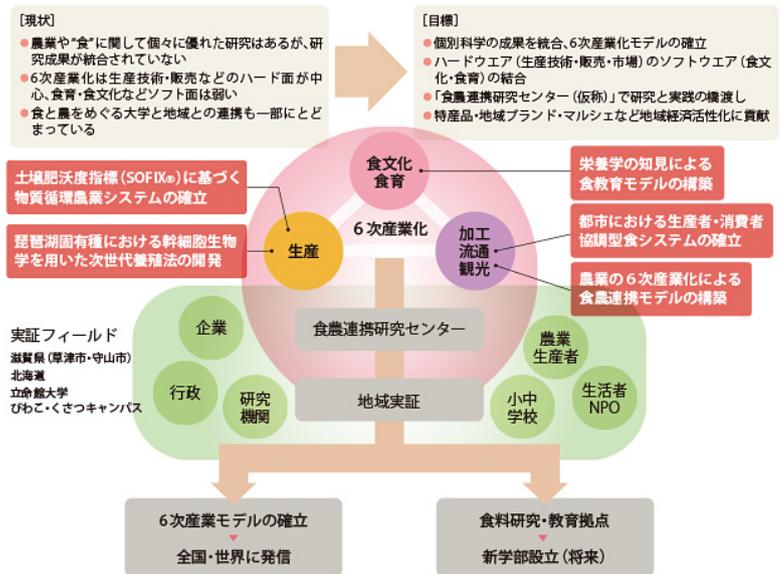


資料②

立命館 R-GIRO(グローバルイノベーション機構) 農水産業の6次産業化による新食料研究拠点

農水産業の「6次産業化(総合産業化)」をキーワードに、持続可能で質の高い食料生産モデルを創出し、日本の食料生産の質的、量的な建て直しに貢献することを目指す研究グループ。

農水産物の生産・加工から流通・消費までを一元化し、かつ食教育や食文化などを含めた総合的な食農連携モデルを創出しようとしています。もう一つの特徴は、地域の特性に依拠した実用性の高いモデルを構築し、ビジネスや食文化の創出、地域の社会・経済の持続的な発展にまで寄与するところです。本学のある滋賀県、国内最大の農業生産地である北海道をフィールドとして、実証的研究に取り組んでいます。



①有機農業の低コスト化・効率化を実現する土壤診断法を開発し、生産者を支える研究グループ



②消費者の裾野を広げる食育を推進するグループ



③生産者と消費者をつなぐ流通モデルの構築し、地産地消を促進するグループ

